						公益則回伝八百四子例教育恢英云(単位円)
科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計	内容	計算根拠
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1)経常収益						
①基本財産運用益 基本財産受取利息	0					
基本財産受取利息	0	+		0		
②特定資産運用益	0			0		
特定資産受取利息						
17/04/14/17/18	9,776,000			9,776,000	日本製鉄(SBI証券)	株数61100×160円(配当)
	7,029,000				クレディ・スイス(岡三証券)	2,250,000豪ドル×0.0345×88円/豪ドル
	1,718,750			1,718,750	ソフトバンクグループ①(SBI証券)	200,000米ドル×0.06875×125円/米ドル
	2,380,469			, ,	ソフトバンクグループ②(みずほ証券)	277,000米ドル×0.06875×125円/米ドル
	8,593,750				ソフトバンクグループ③(みずほ証券)	1,000,000米ドル×0.06875×125円/米ドル
	1,750,550					500円×1,750.55×2回
特定資産受取配当金	863,016 7,636,700				遅延元金の再運用 大電株式305,468株の配当金	70,000,000円×0.05÷365日×運用日数(90) 25円×305,468株
③受取寄付金	1,030,100			1,030,100	人电休式303,408休//配目金	23F1 × 303,408FX
受取寄付金			0	0	寄附金	
④雑収益			0		H1 L11 755	
受取利息			300	300	普通預金利息 (筑邦銀行)	
			700	700	普通預金利息(大和ネクスト銀行豪ドル・米ドル)	
有価証券利息						
			2,835,000	2,835,000	グローバルX米国優先証券ETF(大和証券)	0.105米ドル×20,000株×0.9×12月×125円/米ドル
ber Mules VI. 41				0		
経常収益 計	39,748,235	0	2,836,000	42,584,235		
(2)経常費用						
①事業費	10,000,000	 		10 000 000		前年度予算と同額
学術奨励金 振興助成金	8,180,000			10,000,000 8,180,000		前年度予算と回額
<u>缓关功成金</u> 授学金	18,540,000			18,540,000		野子皮
図書寄贈	3,300,000			3,300,000		前年度予算と同額
出席謝金(選考委員会)	227,520			227,520		海子委员会出席新金227,520円 (12640*18)
事業費 計	40,247,520	0	0	40,247,520		事業費比率(91.0%)
②管理費						
報酬			0	0		
出席謝金(理事会、評議員会等)	0		240,160	240,160		理事会出席謝金126,400円(12640*10)+評議員会出席謝金88,480円(12640*7)+学術奨励金贈呈式出席謝金25,280円(12640円*2)=240,160
給与手当	0		0	0		
法定福利費			0 501 500	0 501 500		(全球日業なるが), 500,000日 主体で 古花様田様体付 50,000日 発光 美与村屋 14日 0,000 510日 11 12 12 12 12 12 12 1
業務委託費	0		2,521,768 462,000		大電㈱への一括業務委託料 決算作業業務委託費	(事務局業務委託料1,782,000円+事務所・事務機器賃貸料453,372円+電話・電気料57,144円=2,292,516円/年)×消費税10%(2019.10.1から10%) (決算資料作成業務等委託等420,000円)×消費税10%
旅費交通費	0		19,000		事務局員出張旅費	(広寿貝付)
州其 天通其	0		0		理事会開催旅費	
			180,400		評議員会開催旅費	8.2万円×2名×1.1
通信費			34,000		郵便代	
消耗品費			162,000	162,000		卒業祝品6.5万円、贈答用お茶7.9万円、名刺0.3万円、その他事務用品1.5万円、
維費			353,000	353,000		振込手数料21.0万円、公益法人協会費7.2万円、HP維持費1.8万円、その他(慶弔費、昼食費、セミナー受講料、写真プリント代等)5.3万円
管理費 計	0	0	3,972,328	3,972,328		管理費比率(9.0%)
経常費用 計	40,247,520	·	-,,			
評価損益等調整前当期経常増減額	-499,285	0	-1,136,328	-1,635,613		収支相償の判定
基本財産評価損益等	0	1	0	0		
特定資産評価損益等 投資有価証券評価損益等	0	+ -	0	0		
	0	+	0	0		
当期経常増減額	-499,285		-1,136,328	-1,635,613		
2. 経常外増減の部	200,200		1,100,020	1,000,010		
(1)経常外収益						
為替差益	0	0	0	0		
指定正味財産からの振替額	0	0	0	0		
経常外収益 計	0	0	0	0		
(2)経常外費用				0	ar A o V +t +t III W	
為替差損	0	0	0	0	預金の為替差損益	
経常外費用 計 当期経常外増減額	0	0	0	0		
<u> </u>	0	0	0	0		
当期一般正味財産増減額	-499,285	0	-1,136,328	-1,635,613		
一般正味財産期首残高	650,711,342	0	79,781,272			- 1 令和4年度(令和5年3月31日現在) 見込正味財産増減計算書の一般正味財産期末残高
一般正味財産期末残高	650,212,057		78,644,944			A STATE OF THE STA
Ⅱ 指定正味財産増減の部						
基本財産受取配当金	12,500,000			12,500,000	大電株式配当金	25円×50万株
特定資産受取利息				0		
特定資産評価損益等		<u> </u>		0		
一般正味財産への振替額	0			0		
当期指定正味財産増減額	12,500,000		0	12,500,000		△和4年中/△和5年9月91日和大)月当工时时立道达到营事の北京工时时立地土政党
指定正味財産期首残高 指定正味財産期末残高	152,952,444 165,452,444		0	152,952,444 165,452,444		令和4年度(令和5年3月31日現在) 見込正味財産増減計算書の指定正味財産期末残高
「	815,664,501		78,644,944			
Ⅲ □ 小門生別小川	010,004,001	ı V	10,011,011	001,000,110	I	

^{*}外国為替は、為替(125円/米ドル、88円/豪ドル)で計上。 *ガイアファンディング債の遅延元金の再運用の利率は5%で計上。 *ガイアファンディングの当年度の遅延損害金は遅延日数が不確定で未計上。 *寄付金は、約束されたものがなく、目途が立たず未計上。